

## 報告事項2

### 清浄会館の再整備について

## 1. 事業の目的

現在、大和郡山市が所有している火葬場「清浄会館」（以下「現施設」という。）は、火葬棟が昭和58年から59年にかけて改築、斎場棟が昭和61年に建設され、それぞれ40年程度が経過している。火葬炉の一般的な耐用年数を大きく超え、老朽化が懸念されるとともに、施設の狭隘さや機能面、今後見込まれる火葬需要への対応等の課題を抱えている。

## 2. 基本方針

### 誰もが利用しやすく、最後のお別れの場にふさわしい火葬場

人生の終焉の場としてふさわしい厳かな空間を確保し、心静かに故人を偲び、別れのときを静かに感じられるよう、遺族や会葬者の動線と諸室の配置に配慮する。さらに、利用する高齢者等にもやさしいデザインを取り入れた火葬場とする。

### 省資源・省エネルギーに配慮した環境にやさしい火葬場

環境性能の優れた火葬炉設備により環境への影響を低減するとともに、省資源・省エネルギーに対応する。さらに、周辺環境に調和した空間作りで地域に受け入れられる火葬場とする。

### 災害に強い火葬場

非常時のバックアップに必要な設備機器を設置し、災害時にも対応できる火葬場とする。

### 経済性に優れ、長く安定的な運営ができる火葬場

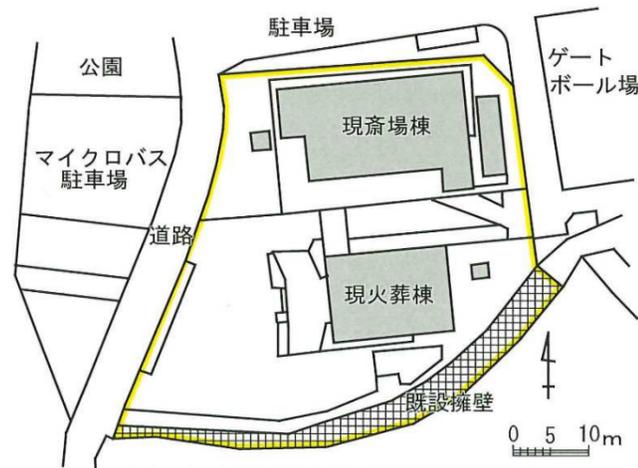
管理運営がしやすい効率的なシステムを取り入れた火葬場とする。

### 3. 計画火葬炉数

$$\text{理論的必要火葬炉数} = \text{集中日の火葬件数} \div \text{1基1日当たりの平均火葬件数}$$

上記による算出の結果として、4基を計画火葬炉数とする。また、利用者のニーズに対応するため、ペット等の動物炉を1基設置する。

### 4. 現施設の概要

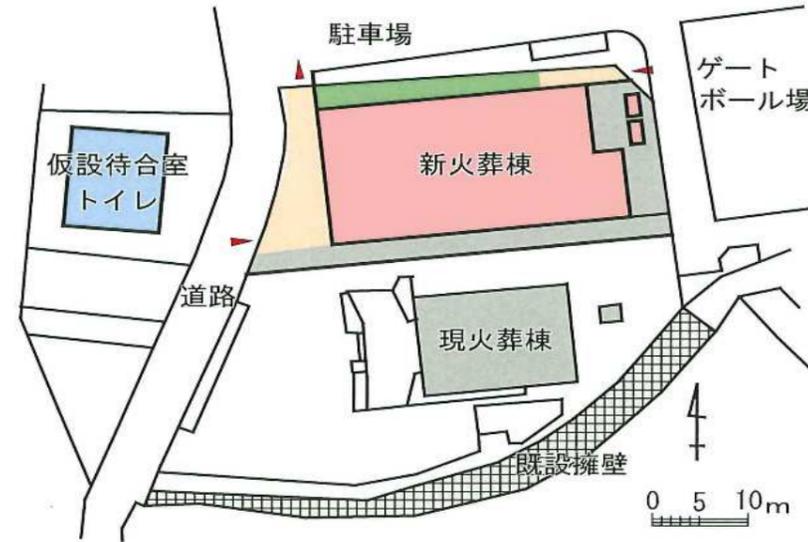


現施設の概要			
建築年	火葬棟	昭和59年改築	
	斎場棟	昭和61年竣工	
敷地面積	2,247.485㎡		
延床面積	火葬棟	181.125㎡	
	斎場棟	308.6525㎡	
建物構造	鉄骨造 平屋建て		
主要設備	火葬炉	4基	
	小児用火葬炉	1基 ※現在は使用していない	
施設内容	火葬棟	炉前ホール	1室
	斎場棟	式場	1室
		ホール	1室
		和室	3室
駐車場	45台		



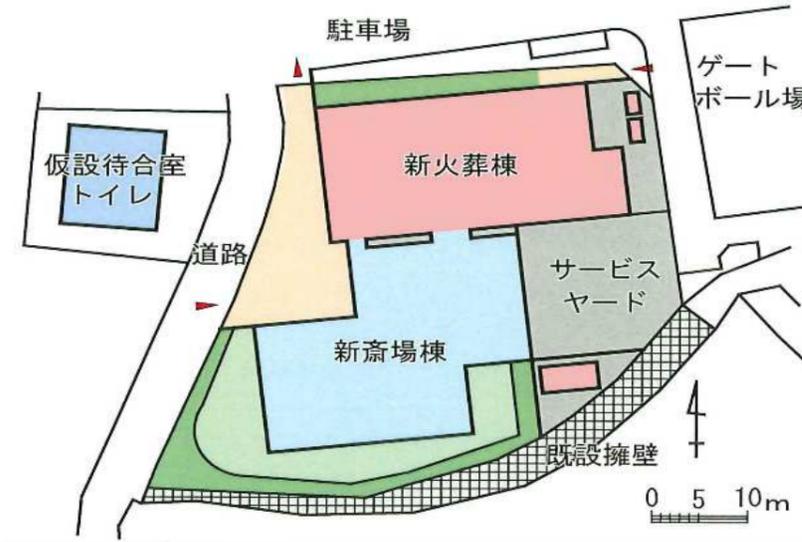
画像 ©2023 Airbus、CNES / Airbus、Digital Earth Technology、Maxar Technologies、地図データ ©2023 20 m

## 5. 施設配置の計画



### 第1期工事

現施設（斎場棟）の解体撤去  
新施設（火葬棟）の建設



### 第2期工事

現施設（火葬棟）の解体撤去  
新施設（斎場棟）の建設

## 6. 今後の予定

令和5年度 . . . 火葬場・斎場建設に伴う発注支援等業務を委託

- ・生活環境影響調査報告書の作成
- ・発注支援業務（仕様書の作成、業者選定支援等）
- ・都市計画決定関係図書の作成

└─┬─▶ 素案の作成中

令和6年度 . . . 大和郡山市都市計画審議会に諮問予定